

平成26年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないもの

(独立行政法人名：国際農林水産業研究センター)

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分	備考
法律顧問契約	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成25年4月1日	弁護士法人畑中鐵丸法律事務所 (東京都千代田区丸の内1-8-1)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	1,260,000	-	0人	国内外における多様な問題を専門的に解決するためのものであり、過年度からの継続法律相談があり、他の業者には任せられないため選定した。	19	
実用条件に適した酵母の改良	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成25年5月1日	カセサート大学農業・農工学生産改良研究所 (KAPI) (タイ国)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	1,500,000	-	0人	本委託研究に用いる研究材料として、現地で分離した耐熱酵母と熱帯作物残渣(キャッサバ・パルプ)を用いるため、新鮮で十分な量の生物資源を日本国内で調達することは不可能である。また、使用する耐熱株については、これまでに当該機関と共同で開発してきた経緯があり、研究の継続性及び知的財産権の問題を鑑み、当該機関以外への研究機関へ委託を行うことは両機関において不利益をもたらす。以上の理由から、当該機関を委託先研究機関として選定した。	19	
フィリピンにおける環境保全型農業生産技術の開発	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成25年5月1日	フィリピン土壌・水管理局 (BSWM) (フィリピン国)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	2,500,000	-	0人	当該機関は、フィリピン国内における土壌・水に関する情報を管理・集約している行政部局の研究機関であり、地方行政組織や農家組織との連携が密である。本委託研究は、施肥、人・家畜排泄物等での地表面に負荷される窒素量を試算するため、基礎資料の収集や浅層地下水の水質を調査する必要があり、フィリピン国内のあらゆる場所でのサンプリング調査が必要不可欠となる。フィリピン国内の一部地域のみ情報を把握している大学は存在するが、フィリピン国内の情報を網羅的に把握している機関は当該機関が唯一である。以上の理由から、当該機関を委託先研究機関として選定した。	19	
サトウキビ白葉病虫媒伝染リスク要因の解明	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成25年5月1日	コンケン大学 (タイ国)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	1,850,000	-	0人	当該機関は、サトウキビ白葉病の媒介虫に関する研究蓄積を持ち、飼育実験に必要な技術を有する世界唯一の研究機関である。また、本病が蔓延している地域に位置していることから、調査・実験の遂行が容易である。以上の理由から、当該機関を委託先研究機関として選定した。	19	
半乾燥畜産振興地帯における有機質資材循環型栽培システムの開発	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成25年5月1日	中国農業科学院草原研究所(GRI) (中国)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	1,200,000	-	0人	当該機関は、日本からのアクセスが極めてよい省都呼和浩特(フフホト)にあり、生態研究に精通した100人以上のスタッフを有する。呼和浩特から30km南の示范に実験農場と宿泊施設を完備した示范基地があり、ここには業務職員が住み込んでいるため、1日を通じた作物管理体制が整っていることから、本委託研究の実験に極めて適していると考えられる。十分な能力と機能を有すると認められる同等の機関は他にないため、当該機関を委託先として選定した。	19	
ガーナにおける持続的土壌管理のための保全農業作付け体系の開発	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成25年5月1日	ガーナ土壌研究所(SRI) (ガーナ国)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	2,400,000	-	0人	当該機関は、ガーナ全土を土壌調査しており、全国の農業環境に関する知見を蓄積している。また、各地に支所と実験農場を有し、栽培試験を実施することが可能であるとともに、国連食糧農業機関(FAO)の委託を受け、ガーナにおいて保全農業に関する実証試験を実施した実績を有することから、当該機関を委託先として選定した。	19	

平成26年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないもの

(独立行政法人名：国際農林水産業研究センター)

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分	備考
エリアンサスの遺伝的多様性解析に向けたSSRマーカーの選定と多型解析	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成25年5月27日	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構畜産草地研究所 (茨城県つくば市池の台2)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	2,570,000	-	0人	広く公募を行い、企画提案のあった機関について、委託研究審査委員会により審査を行い、左機関を決定した。	19	
ギニアヤムのゲノム解析及び有用DNAマーカーの開発	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成25年5月30日	公益財団法人岩手生物工学研究センター (岩手県北上市成田22地割174番地4)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	2,654,400	-	0人	広く公募を行い、企画提案のあった機関について、委託研究審査委員会により審査を行い、左機関を決定した。	19	
国際標準判別いちも病菌菌系の特性評価	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成25年6月3日	独立行政法人農業生物資源研究所 (茨城県つくば市観音台2-1-2)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	2,900,000	-	0人	広く公募を行い、企画提案のあった機関について、委託研究審査委員会により審査を行い、左機関を決定した。	19	
アフリカにおける吸血性節足動物によるウン疾病の総合的損耗防止対策の開発	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成25年6月3日	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究所 (茨城県つくば市観音台3-1-5)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	2,235,000	-	0人	広く公募を行い、企画提案のあった機関について、委託研究審査委員会により審査を行い、左機関を決定した。	19	
ヤムイモ澱粉特性の品種間差の解析及び利用技術の開発	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成25年6月3日	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所 (茨城県つくば市観音台2-1-12)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	1,500,000	-	0人	広く公募を行い、企画提案のあった機関について、委託研究審査委員会により審査を行い、左機関を決定した。	19	
Brachiaria humidicola牧草地転換畑における生物的硝化抑制能の評価	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成25年6月3日	国際熱帯農業センター (CIAT) (コロンビア国)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	2,400,000	-	0人	当該機関の近郊には10年以上の長期間に渡って栽培が続けられ、硝化抑制物質が蓄積していると考えられるブラキアリア牧草地があることや、当該機関はブラキアリア類の中心的研究機関であり、また、生物的硝化抑制研究に関してJIRCASと長期に渡り協力してきた実績があることから、委託研究課題の実施及び管理に十分な能力を有しているため、委託先として選定した。	19	
オイルパーム廃棄木からの緩効性肥料の開発	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成25年6月3日	マレーシア理科大学生物学部 (USM-SBS) (マレーシア国)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	2,000,000	-	0人	当該委託研究課題を確実に実施するためには、微生物発酵について専門的な知識を有していることが必要不可欠であるが、当該機関には、バイオプラスチック生産研究の第一人者を携えていることから、本委託課題の実施のために十分な能力を有しているため、委託先として選定した。	19	
オイルパーム幹中のデンブンの蓄積機構の解明	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成25年6月3日	マレーシア理科大学産業技術学部 (USM-SIT) (マレーシア国)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	1,500,000	-	0人	本研究課題を実施するためには、オイルパーム幹内部のサンプルを経時的に採取できる場所に立地し、且つ、機械・重機を保有している必要がある。当該機関は、これまでもオイルパーム幹樹液からのエタノール生産プロジェクトに深く関わっており、上記の条件に加え、オイルパーム幹の取扱いにも深い知識と経験を有している。上記の条件を満たす機関は他にないため、委託先として選定した。	19	

平成26年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないもの

(独立行政法人名：国際農林水産業研究センター)

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分	備考
同時酵素生産糖化能を有する好熱嫌気性細菌の探索	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成25年6月3日	キングモンクット工科大学ト ンブリ校 (KMUTT) (タイ国)	会計規程第38条第1項 第1号 契約の性質又は目的が 競争を許さないとき	-	1,500,000	-	0人	当該機関は、セルロース分解菌の研究で多くの実績を有し、第二期中期計画において共同研究を行っていたこれまでの実績から当該機関に委託することがプロジェクト推進に効率的である。また、本委託研究で用いる微生物は、当該機関とJIRCASで特許の共同出願をしているため、他機関へ委託することは双方にとっても不利益に繋がることから、当該機関を委託先として選定した。	19	
ブルキナファソにおける持続的土壌管理のための保全農業作付け体系の開発	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成25年6月3日	ブルキナファソ国立環境農 業研究所 (INERA) (ブルキナファソ国)	会計規程第38条第1項 第1号 契約の性質又は目的が 競争を許さないとき	-	2,200,000	-	0人	本委託研究の遂行に当たっては、土壌・肥料学を専門とし、ブルキナ・ファソ国の各地域の農業生態特性に知見を有している必要がある。当該機関はブルキナ・ファソ国内の各地に支所と実験圃場を有し、様々な連絡試験を行うことが可能であり、また国連食糧農業機関 (FAO) と保全農業に関する実証試験を実施してきた実績を有することから委託先として選定した。	19	

〔記載要領〕

- 本表は、「随意契約見直し計画」の対象となっている契約を対象とすること。
- 本表は、平成25年度に締結した契約のうち、平成26年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないものについて、当該契約ごとに記載すること。
- 本表は、「公共調達の適正化について」(平成18年8月25日付財計第2017号)記3. の記載方法に準じて記載すること。
- 「随意契約によらざるを得ない事由」欄は、可能な限り具体的に記載する。「随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分」欄は、別添の「随意契約事由別 類型早見表」の類型区分(1～12)の番号を記載する。その他以下に該当する番号を記載する。
 - 緊急の必要により競争に付することができない場合「13」
 - 競争に付することが不利と認められる場合「14」
 - 秘密の保持が必要とされている場合「15」
 - 競争に付しても入札者がいないとき、又は再度の入札をしても落札者がいない場合「16」
 - 特例政令に相当する規定に該当する場合「17」
 - 国において定める随意契約の限度額を超える契約で、法人の定める限度額を下回る契約については「18」
 - その他、類型区分に分類できないものについては「19」